

甲南医療センター

乳腺外科

指導担当医（役職）

高尾 信太郎（院長代行、副院長）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

当科では乳癌患者さんの治療を中心に、広く乳腺疾患全般の診療を行っています。

乳癌検診（二次精査）では、乳癌検診の流れ、視触診の方法、マンモグラフィ読影、患者指導について学習します。

比較的頻度の多い乳腺疾患（女性化乳房症、乳腺炎、乳腺症等）、乳腺良性腫瘍（線維腺腫、嚢胞等）について、診断、治療法を学習します。

乳癌患者さんの場合、初診から確定診断、手術、病理診断、術後治療方針決定まで2ヵ月位を要しています。一症例で全体の流れを見るのは4週間では短いため、実習期間の中で、主治医団の一員として、できるだけ多くの症例を受け持ち、初診症例（確定診断までの流れ）、手術症例（周術期の流れ）、術後症例（最終病理から補助療決定までの流れ）を経験することで、乳癌診療の流れを通じて、乳腺外科を学んでいただきたいと思います。

また、再発乳癌患者さんの治療は主に外来で行っていますが、外来診療での Informed consent(IC),shared decision making(SDM)の場面を体験し、SPIKES を使った正しい情報提供術を学ぶとともに、他科、他職種、院内外医療スタッフとのチーム医療についても学んでもらいます。

実習スケジュール

月・水・木は外来、火・金は手術。

月・水 外来が早く終われば、ファントムを使ってインターベンションの実習

金 午前 画像診断 ミニレクチャー+読影実習

その他

超音波ガイド吸引補助下生検、乳管造影、遺伝外来の見学は随時対応します。

カンファレンス（時間外は希望される場合のみで結構です）

・術前&症例カンファレンス（毎週月曜日 8：00-8：30，乳腺外科外来診察室1）

・抄読会（毎週金曜日 16：30-17：00，乳腺外科外来診察室1）

・乳腺外科・放射線科・病理診断科合同カンファレンス（術後カンファレンス）

（第4月曜日 16：30-17：30，手術室カンファレンスルーム）

・HBOCカンファレンス（遺伝カンファレンス）

（第1木曜日 16：30-17：00，手術室カンファレンスルーム）

		月	火	水	木	金
回診	8:30	○	○	○	○	○
外来見学	午前 9:00	○		○	○	○
	午後 13:00	○(遺伝外来)		○	○	
検査	午前					
各主治医	午後	術前マーキング			術前マーキング	
手術見学	午前		○			
	午後		○			○
その他		8:00-8:30 術前カンファ 16:00-17:00 術後カンファ (第1月)			16:00-17:00 HBOCカンファ (第4木)	16:30-17:00 抄読会

学生へのメッセージ

乳腺外科は、乳腺という一臓器に特化した疾患を総合的に取り扱う、いわば『乳腺科』です。

乳房は女性にとって、授乳臓器という機能面でも、乳房という整容面でも非常に大事な部位であり、乳腺疾患の診療には、他臓器にはない患者さんとの関わり方があります。

特に乳癌診療にあつては、診断、手術、薬物療法、緩和治療全ての診療の中心に乳腺外科医が必要とされます。そのためには、画像診断、病理組織診断、遺伝子診断の知識、インターベンションの技術から、外科的治療の技術、形成外科的手技と知識、薬物療法の幅広い知識と経験、緩和治療に向けての他職種、院内外スタッフとのチーム医療の実践等、あらゆる面での知識と経験、実行力が必要とされます。乳腺という単一臓器の疾患を通じて、医師としての総合力を磨くことができ、さまざまな場面で患者さんと深く関わることで、医師として人として成長することができます。

ぜひ、多くの学生さんが実習を通じて、乳腺科の魅力に気づかれることを期待しています。